

8月15日（土）上映会

ドキュメンタリー映画「風琴」
～あるリードオルガン修復家のあしあと～

1)10:30～

2)14:00～

30分前に開場

今井館聖書講堂

ひ
と
つ
ひ
と
つ
の
オルガンに、
物語がある。

要予約 各回先着50名



room@imaikankyoyukai.or.jp

一般1,000円/学生500円
*当日支払い



風琴

ふうきん

～あるリードオルガン修復家のあしあと～

出演:和久井輝夫、中村証二 監督・構成:黒瀬政男 製作プロデューサー:善沢志麻

出演:相田南穂子、赤井励、イマイアキ、伊藤信夫、伊藤園子、上島一高、小川瞳、桜木レンカ、スコット・ショウ、鈴木真緒、高井郁代、田中依子、中村治、平井真美子、松本花、和久井知恵、和久井紀子、和久井真人、須坂教会のみなさん 他 編集制作:黒瀬映像演出事務所 ナレーション:徳永爽 録音:善沢正博 サウンドデザイン:コウベレックス 後援:日本リードオルガン協会、(一社)日本ピアノ調律師協会、日本オルガン研究会 他 ©映画「風琴」製作実行委員会 2025年/日本/カラー/16:9/ステレオ/84分/日本語

風が通りぬけ、
木のぬくもりが伝わる。
懐かしくも、
新しい楽器。



昔、学校の教室で見かけた木製の足踏みオルガンは、明治時代に「風琴」と呼ばれていた。

このオルガンは、今どうなっているのか。

現在、リードオルガン(足踏みオルガン)を製造するメーカーは世界を見渡してもどこにも無い。

長野県在住の修復家・和久井輝夫さん(1937年生まれ)は、

リードという金属片が振動して鳴るこの複雑なオルガンを、修復し、メンテナンスができる数少ない存在だ。

和久井さんが日本各地で手がける修理の様子を追うとともに、リードオルガンの歴史と、その魅力を支えるさまざまな人々を描くドキュメンタリー。

オルガンを愛するひとたちが、ここにいる。

リードオルガンが持つ唯一無二の
音楽的魅力と文化的価値を、
新たな出会いとして知る
きっかけになるでしょう。

浜松市楽器博物館 館長 鶴田雅之

ドキュメンタリー映画「風琴」～あるリードオルガン修復家のあしあと～



出演:和久井輝夫(オルガン修復家)、中村証二(オルガニスト) 他 監督・構成:黒瀬政男 製作プロデューサー:善沢志麻 製作:映画「風琴」製作実行委員会 ロケ地:工房和久井(長野県須坂市)、須坂市立仁礼小学校、高野辰之記念館、陸前高田市立博物館、宮内庁楽部、日本キリスト教団*神戸聖愛教会、*須坂教会、*倉敷教会、*松山教会、*善通寺教会、カトリック北須磨教会、聖グレゴリオの家、浜松市楽器博物館、博物館明治村、アトリエ・ピアノピア、白亜荘、松山東雲中学・高等学校 他

<主催> 特定非営利活動法人 今井館教友会
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-11-15

T E L:03-6277-5669